

新時代のエンタメアリーナ「新たな価値創造のエリア」構築へ

新時代のエンターテインメントアリーナ「SAGAアリーナ」が5月13日、「SAGA 2024国民スポーツ大会」全国障害者スポーツ大会のメイン会場となる「SAGA サンライズパーク（佐賀市）」の中核施設としてGrand Openingした。ステージを囲む1階から4階までの約8400席の観客席は最大約35度の傾斜で、どこからでも見やすく臨場感を味わえる。このSAGAアリーナを中心としたSAGAサンライズパークを「新たな価値を創造するエリア」と掲げる県は、どのような未来像を描いているのか。山口祥義知事に西日本新聞社の柴田建哉社長が聞いた。（文中は敬称略）

熱狂的な雰囲気を一体的に感じる空間

柴田 私たちはいまSAGAアリーナ3階のプレミアムフロアにいます。ステージを間近に感じます。ここ臨場感です。どのような工夫がなされているのか。
山口 観客席の勾配は最大35度あります。センターコートと床面積は最小限に抑えてあり、観客はギリギリまで近づけます。ロシアム風の最新のエンターテインメントアリーナです。とても近くに感じますね。
柴田 思い切りましたね。コートの広さどのくらいですか。
山口 1階部分の観客席は出し入れができる可動席でこれをしまえば最大でバスケットコートが2面分とれます。もちろんコートとコートの数を増やしてほしいという声もありましたが、それではせっかくの臨場感が弱まってしまう。音響効果も素晴らしい。まさに8400人のライブハウスと言えます。
柴田 8千人以上のキャパ



世界基準の価値を発信

シテーターがありながらライブハウスの臨場感を味わえるのは大きな強みになりますね。すでにビッグアリーナテイストのコンサートが決まっているそうです。
山口 6月から7月にかけて、コンサートでは人気ロックバンド「B」や松任谷由実さん、それにガールズグループ「NiziU」の全国ツアーが予定されています。「B」や「NiziU」の全国ツアーの最後の舞台がSAGAアリーナとなりまして、観客と一緒に楽しむライブの臨場感を是非ほしいと思います。
柴田 観客席もいろいろ種類がありまして。私たちがいるプレミアムフロアの個室も一つ一つ異なる特徴があります。佐賀出身のイラストレーターが手がけたインテリアのある作品が壁紙として張られていたり、地元写真家が限りの特設の写真を掲げた写真が飾られていたり、これも別荘的な楽しみ方もあります。毎回異なる部屋を選べるのが楽しみ方もあります。
山口 観客席は国内最多のバリエーションを誇ります。家族や友人と食事しながらゆるく遊べるファミリーグループ席やカプセル向けのベアシート、隙のある方へゆったりと楽しんでもらえるように各面車いすの専用席もあります。何より重視しているのが存分に飲食を楽しめるようにしたところ。全座席がドリンクホルダー付きで、飲食スペースもたくさん用意されています。アリーナ内にはレストランやカフェ、さらにはお土産を販売するショップも入ります。また、アリーナ内にはお土産を販売するショップも入ります。また、アリーナ内にはお土産を販売するショップも入ります。

柴田 SAGAアリーナ前にはカフェやショップが入る開放的なオープンテラス空間の「パークテラス」もオープンした。SAGAサンライズパーク全体が観光地になったように印象です。
山口 シンデリーのムーンパブリックが私の中で一つのモデルに



佐賀県知事 山口 祥義氏

1965年生まれ。北海道大学経済学部卒業。旧自治体入会、通商対策委員として全国の地域支援に尽力。JTB総合研究所、ラグビーW杯2019組織委員会など期間でも活躍。2015年1月佐賀県知事に就任（現在3期目）。

西日本新聞社社長 柴田 建哉

1959年生まれ。北海道大学経済学部卒業。84年西日本新聞社入社。バンク支店長、営業本部長などを経て、2016年6月から現職。

未来を見据えた SSP 構想

とつながります。そこで得られたお金をアスリートに還元したり、科学的にアスリートが活躍する仕組みを構築したりするなどの新たなスポーツ振興にも取り組む。真のスポーツの聖地になることを目指しています。
柴田 最新の設備に加え、アスリートに寄り添ったサポートが大きな魅力になります。優秀な選手や指導者を佐賀県に集めやすくなりそうです。
山口 佐賀県では2018年からスポーツのチカラを「SAGAスポーツ」に活かす「SAGAスポーツ」を推進しています。世界を舞台とするトップアスリートの育成、県民の皆さんが「見る」「やる」「支える」と、自分なりのスタイルでスポーツに関わる。スポーツ文化の裾野を育て、スポーツ文化のアスリート育成の好循環を創りだすものです。
SAGAアリーナの建設は、バスケットボールBリーグの佐賀パルナナスが予定されている。バスケットボールBリーグの佐賀パルナナスが予定されている。バスケットボールBリーグの佐賀パルナナスが予定されている。バスケットボールBリーグの佐賀パルナナスが予定されている。

人の流れを 北部九州全域に波及

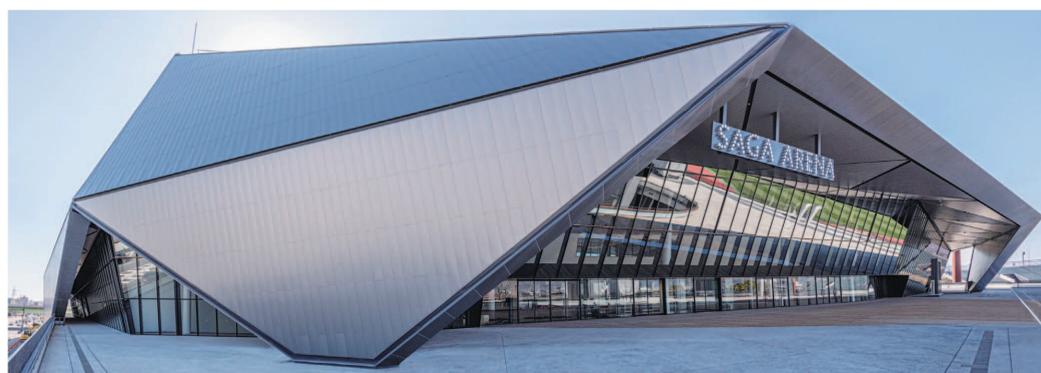
山口 SAGAサンライズパークについても、大後も輝く場所となる。スポーツイベントに限らず、コンサートやMICE学会、日本国際会議場を積極的に受け入れ、全国から人を集める。このように、佐賀県は、2018年からスポーツのチカラを「SAGAスポーツ」に活かす「SAGAスポーツ」を推進しています。世界を舞台とするトップアスリートの育成、県民の皆さんが「見る」「やる」「支える」と、自分なりのスタイルでスポーツに関わる。スポーツ文化の裾野を育て、スポーツ文化のアスリート育成の好循環を創りだすものです。



福岡との連携に広がり



福岡との連携に広がり



これまでにない 新たなスポーツの大会

柴田 来年のSAGA2024国スポ全席スポンサーはこうしなると、佐賀県がこれまでの流れを大きく変えたいと思われ、大きな大会としたい。日本SAGAアリーナにしかないセンタービジョンとリボンビジョン、壁面ビジョンを組み合わせた演出は、SAGA2024国スポ全席スポンサーの盛り上げに大きな力を発揮することでしょう。
山口 佐賀県は、佐賀県SAGA2024国スポ全席スポンサーを成功させ、その先に来たパトにつなぐ。大会となるように盛り上げていきます。これからは、佐賀県から、開会式に出てきた「閉会式、感動したなあ」といってくださいます。

SAGA BALLOONERS

SAGAアリーナ内部

国内最多のバリエーションを誇る観客席

SAGA SUNRISE PARK

5.13 GRAND OPEN!

西鉄天神高速バスターミナルからバス運行中! (SAGAサンライズパーク前下車)

佐賀県 SAGA